

やまぎん アジアニュース

平成 30 年 10 月

●釜山支店Tel010-82-51-462-3281 ●青島支店Tel010-86-532-85766222 ●大連支店Tel010-86-411-83705288
●香港駐在員事務所Tel010-852-2521-7194



【香港駐在員事務所】

広深港高速鉄道の全線開通について

1. はじめに

広州－深圳－香港を結ぶ「広深港高速鉄道」が、9月23日に開通しました。当日、西九龍駅が午前5時に開放され、運行初日の列車に乗ろうとする大勢の乗客で終日大変な混雑でした。香港政府運輸・住宅局によると、西九龍駅を往来する高速鉄道の乗車券は、予約販売を始めた9月10日から開通日前日の22日までの間に23万枚以上を販売したようです。

この路線の開通により、中国本土を網羅する高速鉄道ネットワークに直結することとなり、北京や上海、昆明など44駅に香港からの直行便が往復するようになりました。



(出所：MTR 港鉄HP)

2. 広深港高速鉄道の概要

広深港高速鉄道の全長は142kmで、本土側116kmは2015年に開通しており、香港側26kmがこの度開通となりました。停車駅は、香港側の西九龍駅から順に福田駅（深圳市）、深圳北駅（深圳市）、光明城駅（深圳市）、虎門駅（東莞市）、慶盛駅（広州市）、広州南駅（広州市）で、1日当たり70本程度が運航されています。その運行間隔は、西九龍駅から深圳市の福田駅、深圳北駅に向かう便が10～20分に1本、広州南駅に向かう便が15～30分に1本となっています。



(出所：MTR 港鉄HP)

3. 運賃と所要時間

西九龍駅から中国本土の主な駅への運賃と所要時間は以下のとおりです。運賃は人民元建てで設定されていますが、香港域内では為替相場の変動に応じ毎月 1 日に調整した価格にて香港ドル建てで販売されます。また、身長 150cm 以下の児童は運賃が半額となります。

尚、香港側の西九龍駅では、乗客の出入境手続きの時間を確保するため、乗車券の販売は発車時間の 45 分前に締め切りとなるので注意が必要です。

駅名	運賃								所要時間(最速)	1日の運行本数
	二等席		一等席		特等席		商務席			
	Second		First		Premium		Business			
	人民元	(円換算)	人民元	(円換算)	人民元	(円換算)	人民元	(円換算)		
短途列車(Short-haul train)										
福田	68	(1,119)	109	(1,794)	122	(2,008)	204	(3,358)	14分	15~58本
深圳北	75	(1,235)	120	(1,975)	136	(2,239)	226	(3,720)	19分	25~26本
光明城	95	(1,564)	152	(2,502)	171	(2,815)	284	(4,675)	-	-
虎門	178	(2,930)	285	(4,691)	320	(5,267)	533	(8,773)	-	-
慶盛	185	(3,045)	296	(4,872)	333	(5,481)	555	(9,135)	-	-
広州南	215	(3,539)	344	(5,662)	387	(6,370)	645	(10,617)	47分	34本
長途列車(Long-haul train)										
潮汕(汕頭)	188	(3,094)	301	(4,954)	339	(5,580)	565	(9,300)	2時間41分	8本
長沙南	529	(8,707)	848	(13,958)	987	(16,246)	1,640	(26,994)	3時間12分	3本
桂林西	379	(6,238)	607	(9,991)	683	(11,242)	1,138	(18,731)	3時間19分	1本
厦門	269	(4,428)	430	(7,078)	484.5	(7,975)	807	(13,283)	4時間5分	3本
武漢	678.5	(11,168)	1,082.5	(17,818)	1,265.5	(20,830)	2,103.5	(34,624)	4時間33分	1本
南昌西	687	(11,308)	1,112.5	(18,312)	1,286	(21,168)	2,136	(35,159)	4時間50分	1本
貴陽北	538	(8,855)	862	(14,189)	969	(15,950)	1,615.5	(26,591)	5時間31分	1本
福州	355	(5,843)	568	(9,349)	640	(10,534)	1,066.5	(17,555)	5時間40分	1本
鄭州東	868	(14,287)	1,390	(22,879)	1,631	(26,846)	2,709	(44,590)	6時間20分	1本
杭州東	935	(15,390)	1,529.5	(25,176)	1,757.5	(28,928)	2,918	(48,030)	7時間25分	1本
昆明南	750.5	(12,353)	1,220	(20,081)	1,373.5	(22,608)	2,287	(37,644)	7時間38分	1本
石家莊	1,000.5	(16,468)	1,600.5	(26,344)	1,881.5	(30,969)	3,124.5	(51,429)	7時間45分	1本
上海虹橋	1,008	(16,592)	1,646.5	(27,101)	1,889.5	(31,101)	3,137.5	(51,643)	8時間17分	1本
北京西	1,077	(17,727)	1,724	(28,377)	2,029	(33,397)	3,369	(55,454)	8時間56分	1本

(出所: MTR港鉄HPより筆者作表、円換算は1人民元=16.46円にて計算)

4. 西九龍駅

西九龍駅は、近代的なデザインが採用されており、当面は駅を見に行くだけでも観光になりそうです。施設は午前6時から翌午前0時まで運営されており、始発は午前7時、西九龍駅発の最終便が午後10時50分(広州南駅行)、逆の西九龍駅着となる最終便が午後10時55分(深圳北駅発)となっています。



(出所: 筆者撮影)

5. 一地両検

香港政府は2017年7月、広深港高速鉄道の出入境手続きに関し、西九龍駅構内に香港側と中国本土側双方の出入境検査所を設け手続きを集約する制度案「一地両検」を発表しました。中国本土の職員が香港域内の西九龍駅内で中国の法律に基づいて業務を行うことか

ら、香港の民主派から「一国二制度」(※)に反するとした批判が上がりましたが、香港政府が押し切る形で「一地両検」制度が導入されました。同制度では、西九龍駅構内の中国本土側の出入境検査所を抜けてからは、列車の中も含め中国本土の法律が採用されるため、万一香港域内で列車事故等が起きた場合、現実的に香港側の救急車が呼べるのかなど曖昧な部分を残しているようです。

(※)「一国二制度」：1997年の香港返還の際に適用された「一つの国、二つの制度」の略称。

社会主義の中国と異なり、香港は返還から50年間は資本主義に基づく各種制度を維持し、外交・軍事以外の高度な自治が認められた。

6. 開通の恩恵

これまで香港から中国の各都市に列車で移動する場合、中国本土の高速鉄道ネットワークに乗り継ぐためには、まず香港から広州東駅までを繋ぐ「九広鉄路」(※九龍-広州)で約2時間かけて移動した後、広州東駅から広州南駅まで地下鉄などを利用し約1時間かけて移動する必要がありました。約3時間を要していた区間が、今回の開通により最短47分となり大幅な時間短縮となりました。

また、高速鉄道は飛行機に比べ所要時間は長いものの、安価な固定運賃(季節要因はありませんが為替相場による価格変動はあります)であること、遅延リスクが低いことなどから相応の需要が見込まれます。

広深港高速鉄道により香港と中国本土間の移動の利便性が高まることで、特に香港では中国本土客の滞在時間が延び、観光業、小売、外食産業に大いに恩恵をもたらすとみられています。

7. 終わりに

2017年7月に、中国政府や広東省、香港、マカオの各政府が開発推進に向けた枠組み協定を調印し、「粵港澳(※)大湾区(グレートベイエリア構想)」(以下、大湾区)が正式にスタートしています。大湾区は、広東省の9都市(広州、深圳、東莞、惠州、仏山、肇慶、中山、江門、珠海)と香港、マカオを対象エリアとしており、東京・ニューヨーク・サンフランシスコの世界3大ベイエリアに匹敵する経済規模となることを目指しています。

※粵港澳は、それぞれ広東省、香港、マカオの略称。

大湾区のエリア内では、今回の「広深港高速鉄道」の開通のほか、2018年中に香港・珠海・マカオを繋ぐ「港珠澳大橋」が完成する予定です。港珠澳大橋によりこれまで陸路で約4時間かかっていた行程が約40分に短縮可能となります。

このようなインフラ整備は大湾区の活動を活性化させ、中国本土経済への依存度が高い香港経済にも大きな恩恵をもたらすでしょう。大湾区の中にあっても海外からの窓口という香港の役割は、今後も揺ぎないものと感じられます。ただ、一国二制度を標榜する香港人には、「ヒト・モノ・カネ」の全てにおいて加速度的に中国に取り込まれているような不安感を感じている人は少なくありません。

(山口銀行香港駐在員事務所 松本 好弘)

【参考文献】

- ・ MTR 港鉄 ホームページ
- ・ NNA 8月27日掲載記事「少ない広州直行便」
8月30日掲載記事「高速鉄道、発車45分前に乗車券販売締め切り」
9月24日掲載記事「広深港高速鉄道の香港区間開通、本土へ次々出発」